

国道8号小松バイパス 東山IC～栗津IC 3月20日(金)午後1時に2車線から4車線に ～ 第66回全国植樹祭前に4車整備完了 ～

金沢河川国道事務所で整備を進めている『国道8号小松バイパス』のうち、東山IC（小松市東山町）から栗津IC間（小松市津波倉町）の延長5.1kmが、**3月20日(金)午後1時に4車線**となりますのでお知らせします。
※2車線から4車線への切替作業（交通規制の撤去）は午前10時から開始予定です。

今回の4車化で期待される主な整備効果

- 【効果①】 第66回全国植樹祭を支援！**
⇒全国植樹祭会場へ連絡性が向上し、スムーズな移動が可能になります。
- 【効果②】 交通混雑が緩和します！**
⇒東山IC～栗津IC間で発生している交通混雑の緩和が期待されます。
- 【効果③】 安全な走行環境が確保されます！**
⇒交通混雑の緩和と中央分離帯の設置により事故の減少が期待されます。



お問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局

金沢河川国道事務所 調査第二課長 北出 一雅 (きたで かずまさ)

電話 : 076-264-9912 (直通) F A X : 076-233-9631

国道8号小松バイパス 今回の4車線化で期待される主な整備効果

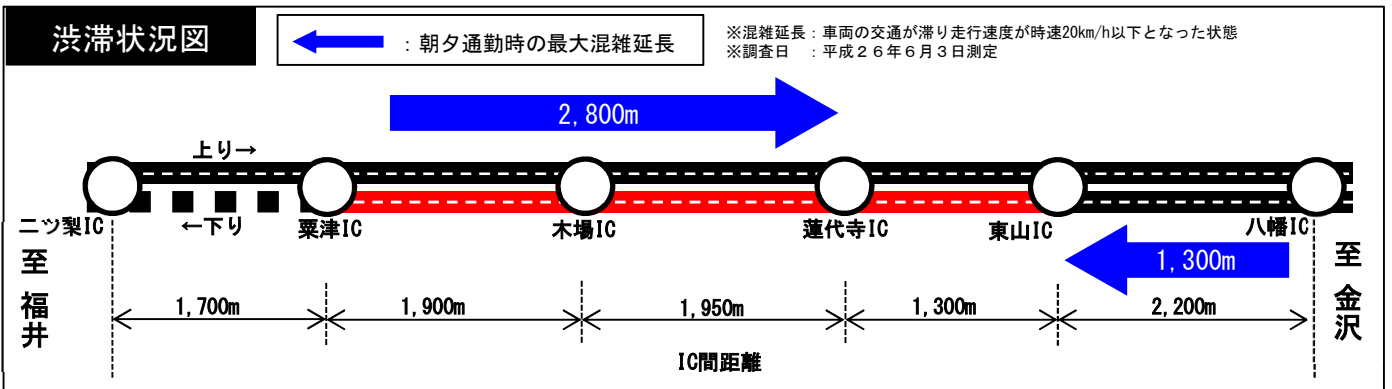
効果① 第66回全国植樹祭を支援！

- 平成27年5月17日に木場潟公園にて第66回全国植樹祭式典が予定されています。
- 4車線化により各会場への連絡性が向上し、スムーズな移動が可能となります。



効果② 交通混雑が緩和されます！

- 現在、東山IC～粟津IC間において、朝夕通勤時を中心に交通混雑が発生しています。
- 4車線化により、東山IC～粟津IC間の交通混雑の緩和が期待されます。



蓮代寺IC付近の混雑状況（平成26年6月3日）



東山IC付近の混雑状況（平成26年6月3日）

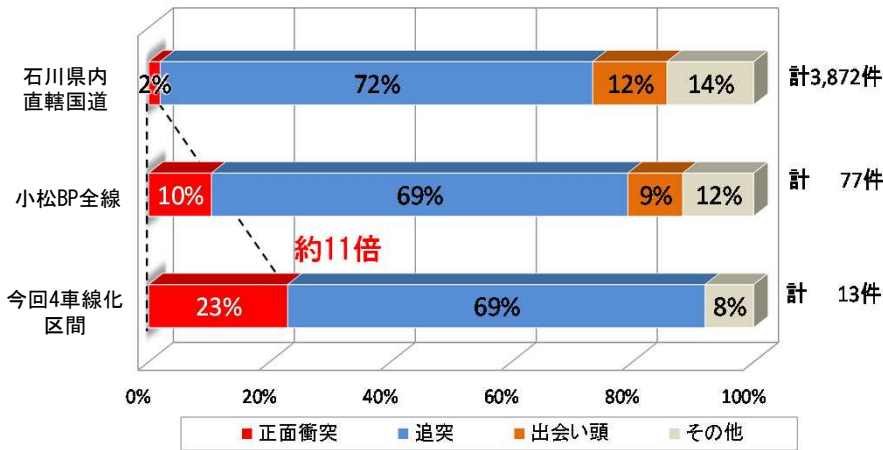
国道8号小松バイパス 今回の4車線化で期待される主な整備効果

効果③ 安全な走行環境が確保されます！

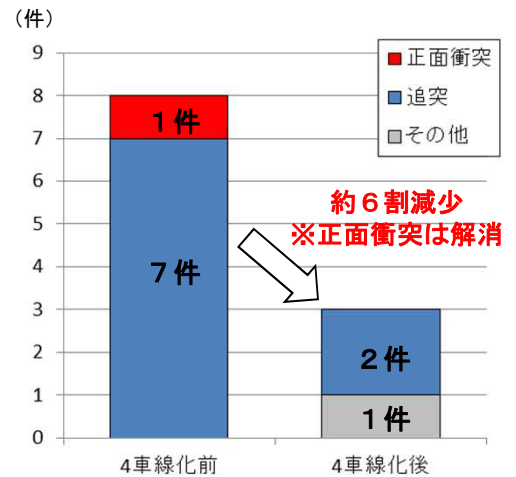
- 東山IC～粟津IC間で発生する事故のうち約7割は追突事故が占めています。
- また約2割は正面衝突が占めており、県内直轄国道の平均割合の約1.1倍となっています。
- 4車線化による交通混雑の緩和や中央分離帯の設置により、事故の減少が期待されます。

【今回開通区間における事故の内訳】

ITARDAデータ (H21-H24)



【4車線化区間の事故減少効果】 八幡IC～東山IC 4車化前後の事故件数



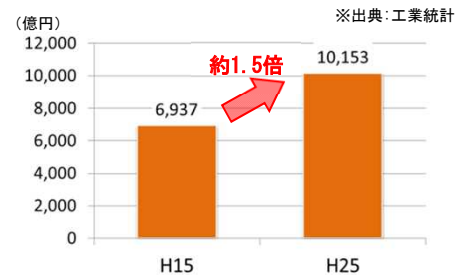
4車線化前：ITARDAデータ (H21-H24) の年平均値 (小数点以下四捨五入)
4車線化後：事故発生状況図 (H25)

<参考> 小松バイパス全線暫定2車線開通 (H15.3) による整備効果事例

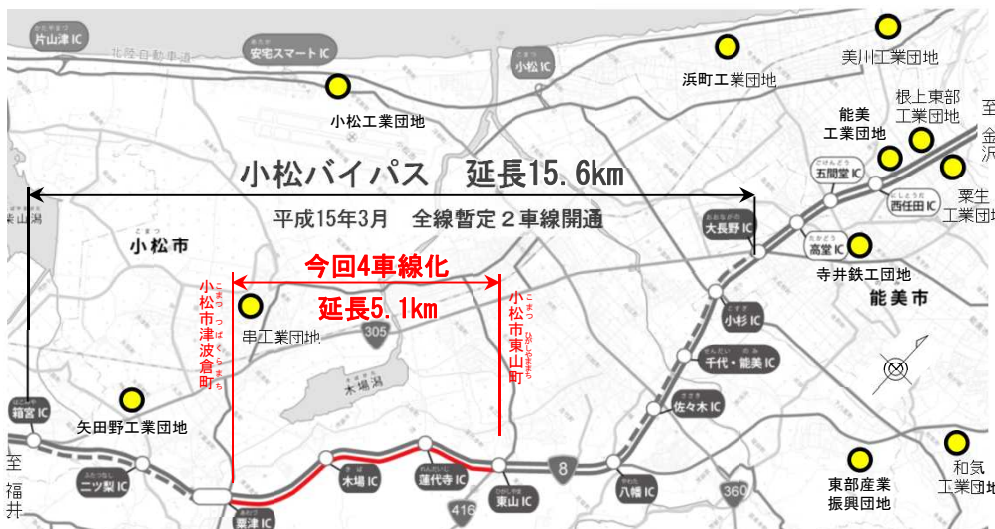
物流の円滑化により地域産業が活性化

- 小松バイパス周辺には多くの工業団地が立地しており、大型車も多く、加賀地域を通過する物流の大動脈となっています。
- 周辺市の製造品出荷額等は、全線暫定2車線開通時から約1.5倍に伸び、地域産業の活性化に寄与しています。

- 周辺市 (能美市・小松市・加賀市) の製造品出荷額の推移

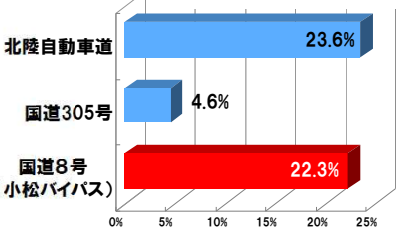


小松バイパス周辺の工業団地位置図



- 大型車混入率の比較

※出典：道路交通センサス (H22)



- 能美工業団地周辺の状況

